



## 人形劇団「げんき」

### たくさんの子どもたちの 笑顔に遭いたくて

私たちの劇団は、4年前に9名で結成しました。全員児童館の職員で子どもが大好きです。1名経験者、8名未経験者ときてるので、それはそれはなかなか大変です。

本を決め、人形を作り、背景の絵を描き、大道具小道具を作り、それから練習がスタートです。

公演1作目は「おさん ぎつね」でした。何度も練習したつもりでも、最初の保育園では、足はふるえ胸はドキドキでなにも覚えていませんでした。

それから、いろいろな保育園や児童



館に公演に行かせていただき、子どもたちの歓声、笑い声、呼びかけなどの反応を耳にして、反省したり喜んだりしています。

公演2作目はペープ・サートで「まめっこひろって ポンポンポポン」に決め、10月22日の井口公民館まつりに出演しました。たくさん絵の展開がある劇なので、間違えないようにすることばかりに気をとられ、楽

しむゆとりもなく、アッというまに終わっていました。

これからの課題は、劇団「げんき」の公演を通して、たくさん子どもたちに逢えることです。ですが、仕事の都合でウイークデーの午後は、公演できないと思います。『ごめんね。』

連絡は、井口児童館光田（電話 277-5283）まで。

草津児童館の  
子どもたち

## 全国大会で太鼓を一生懸命披露



2月11日と12日に広島市青少年センターで開催された第4回全国児童館・児童クラブ広島大会のオープニングセレモニーで草津児童館の子どもたちが太鼓を披露しました。小学1年生から中学生まで22人の子どもたちは、今年に入ってから毎日のように練習を重ね、素晴らしい演奏ができたようです。

全国から参加された人たちから「広島のパワーは素晴らしい」と高く評価され、保護者からは「大舞台でいい経験になったと思います」と喜ばれました。

子どもたちは「初めは緊張したけど、途中から楽しくなったよ」「もっと、やりたかった」と本当に嬉しそうでした。

「草津公民館だより」2月号から



## 「しませんか。こんなまちづくり」

西区まちづくりプレゼンテーション開催

### 区内で活躍する4グループが発表



- ★己斐地区と島根県邑智町との交流
- ★西区コミュニティ交流協議会「WEST21パソコンボランティア」
- ★広報「すずがみね」
- ★ボランティアグループ「男のつどい」

西区コミュニティ交流協議会では、3月24日（土）、西区地域福祉センターにおいて、初めての試みとして、区内で活躍しているボランティアとまちづくりグループから活動を聴く場を設けました。区内の各種団体などから約90人が参加しました。

発表グループから選出された実行委員により準備と運営を行いました。また会場では、情報交換がしやすいように、発表者を半円形に取り囲む形をとりました。



情報機器を使用したプレゼンテーションになりました。



## 「しませんか。こんなまちづくり」

西区まちづくりプレゼンテーション

あなたのまわりで、こんなボランティアやまちづくりが…  
参加するきっかけになれば…  
活動の参考になれば…  
と、企画しました。

3月24日(土)に行われた、「西区まちづくりプレゼンテーション」の発表4団体の活動内容を、連載して紹介します。今回は、「己斐地区と島根県邑智町との交流」です。

### 己斐地区と島根県邑智町との交流

昭和62年から15年間、子どもだけの交流でも、延べ900人。

己斐地区でこの交流に少しでも関わった人は、5,000人を下らないと思います。

現在は、己斐東小学校と島根県邑智郡邑智町の君谷小学校との交流も始まっています。

子どものほかにも、当初からは想像できないくらい、交流が大きく育っています。



邑智町の人たちから貴重なものを教わりました。「温かい心」「相手に対する思いやり・やさしさ」「自然との共生」など、など。私たちが忘れていたものを思い出させていただきました。

3月24日には、邑智町から22人の子どもたちが広島を訪れ、9軒の家庭にホームステイしました。こうした交流を通じて「人づくり」の種が蒔かれていきます。

### こんな街じゃけん横川は…

第六回ふしぎ市 横川商店街 平成13年4月22日

抜けるような青空のもと、西区横川商店街は大勢の人で賑わっていた。120余店のフリーマーケット、県北からの物産店には産地取りたての野菜、くだものと、みずみずしいものばかり！思うように欲しいものに近づけないほどだった。

おりよく、元気な「ライブ」に出くわした。新中学生が地元の可部線の廃止を、くい止めるために歌のグループに加わって「ガンバレ！可部線！」と歌で訴えている様子には、足が止まって手拍子で声援を送った。

威勢のいい餅つきの音、なんとも香ばしい「ヤマメ」の炭火焼一匹が200円と出ているが見て通っただけ。横川のマスコットキャラクターの人気者「トマトン」、また色鮮やかな衣裳でまとったイベントを盛り上げる、仮装の人達にあっちこっちで出会った。訪れた子供達には、大うけのようだった。

12時半、「こども神楽大共演会」が始まった。広島県下のグループのひとつだったが、チョコンと座って小さな女の子が横笛を懸命に吹いて大人顔負けの感じ！笛、鐘、太鼓の力強さにはやされ、きらびやかで、重そうな神楽衣裳をつけて鬼退治の場面だろうか、勇ましい「鬼」を演じたのは小学校5年生の女の子と、あとから説明されて、またビックリ！とても上手に舞ってお客さんから大きな惜しめない拍手をもらっていた。これを見て、子供達の持っている、たくましい無限の能力の可能性を強く感じた！

「星の道」とロマンティックな名前のついた細い通りがある。そこはちょっと懐かしい雰囲気のある店が並んでいたが「横川」って、あったかい庶民の匂いにする街と大きな再発見することができた。

(写真と文 わきた、ひらやま)



WEST21パソコンボランティア コミュニティカレンダー担当の作業日記 平成13年4月14日(土)

ホームページに掲載する他、配布用カレンダーを作成しました。

最適な仕上がりになるように輪転機の設定を繰り返しました。



刷り上ったカレンダーを揃えてホチキスで止めて…

カレンダーの完成です。

